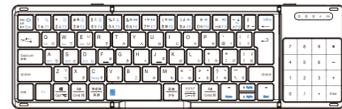


100X140mm



取扱説明書

三つ折りたたみ式ワイヤレスキーボード



この弊、弊社の折り畳み式キーボードをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前、本取扱説明書の内容をご確認の上、正しい方法で安全にご使用ください。

この取扱説明書は完全を尽くして作成しておりますが、万が一不明な点、誤り、記載の漏れなどがございましたら、お気軽にご連絡ください。また、本取扱説明書を紛失しないようお祈り申し上げます。

※デザイン及び仕様については改良のため予告なく変更することがあります。

※本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

製品マニュアルと使用方法の動画は、右側のQRコードからご覧ください。

Win with Ewin

IOS端末/MacOS端末

入方法の替ショートカット:Ctrl+Space
一部の古い機種はCmd+Spaceキーとなります。

- :日本語入力切替
- :英数入力切替

※IOS端末はOSバージョンによってCapsキーがデフォルト設定に英数入力と日本語入力切替の機能に割り当てられた可能性があります。

タッチパッドのご利用について

※ご使用になる前にキーボードの動作モードがお使いの端末のOSと一致するように設定していることを確認してください。

※タッチパッド部が無反応で文字入力になってしまう場合は一度Fn+Spaceでタッチエリアの動作モードをタッチパッドモードに切り替えてから操作してください。

クリックボタンの操作

左クリック:タッチパッドの左クリックボタンを押す。
右クリック:タッチパッドの右クリックボタンを押す。

Windows端末

- :左クリック
1本指でタップすると、マウスの左クリック操作ができます。
- :スクロール
2本指を上下/左右にスライドさせると、スクロールできます。
- :拡大/縮小
2本指でストレッチ/ピンチすると、拡大/縮小ができます。

パッケージの内容

- 折り畳みキーボード本体*1個
- Type-C充電ケーブル*1本
- 取扱説明書*1冊

※お使いになる前に内容物がすべて揃っているかをご確認ください。
梱包には万全を尽くしておりますが、万が一、不足品や破損品がございましたら、お気軽に販売先までご連絡ください。

製品仕様

品番	EW-NTKB301
展開サイズ	342mm×108mm×9.5mm
折り畳みサイズ	182mm×108mm×16mm
重量	約238g
キー数	68キー+16キー(タッチエリア)
スリープ時間	10Min
ウェイクアップ方式	任意のキーを押す
操作距離	最大1.0m(無障害)
動作電圧	3.7V
待受電流	<1mA
開機電流	<20mA
バッテリー容量	150mAh
対応OS	Windows/iOS/Android/Mac 【OS16.1 / iPadOS16.1】以降の日本語配列キーボードとして動作、(OS 16以前のOS)は英語配列キーボードとして動作、かな入力非対応。

安全上のご注意(必ずお守りください。)

危険

- 本製品を直射日光が当たる場所、炎天下の車中、ストーブのような暖房器具のそば、ホットカーペットの上で使用したり、置いたりしないでください。感電、火災、破損、故障の原因となります。
- 自分で修理や改造、分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因となります。
- 本製品を火中の、電子レンジ等に入れては、加熱したりしないでください。破裂や発火の原因となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因となります。

警告

- 航空機の中などで使用しないでください。航空機の計器類などの誤作動の原因となります。
- 医療機器やヘルスケア機器の近くで使用する場合は、事前に医師に相談してください。
- 重大な影響をおよぼす恐れのある機器では使用しないでください。また、記録の消えたり、電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなるなどがあります。
- 本製品は幼児の手の届かない場所で保管してください。キートップを飲み込んでしまうと危険です。
- 液体が入った物を本製品の上や近くに置かないでください。また、製品内に液体が侵入しないように注意してください。故障や感電の原因となる可能性があります。
- 水分会や湿気の多い場所では本製品は使用しないでください。また濡れた手で本製品に触らないでください。感電の原因となります。

注意

- 本製品の充電は低出力の充電器またはパソコンのUSBポートに繋いで充電してください。高出力の急速充電器などで長時間充電するとバッテリー

が劣化する可能性があります。

- 定期的に充電してください。本製品を長時間使用しない場合でも、3ヶ月に1度を目安に充電してください。
- 本製品の上に着いたものを置かないでください。
- 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- 腐食性のある液体が本製品に付着した場合は速に拭き取ってください。
- 製品を高温にする際(例えば、布巾で拭き取ってください)。
- 洗浄剤や洗剤などは本製品を損傷する可能性がありますので、予めご注意ください。
- 本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

電波に関する注意事項

- この機器の使用周波数は2.4GHz帯です。
- この機器の使用周波数帯は、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されるような移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が適用されています。
- この機器を使用する前に、近づく移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が適用されていることを確認してください。
- 万一、本製品から他の無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止し、電波干渉を避けてください。
- この機器の使用周波数帯(無線LAN機能IEEE802.11 b/g/n)は同一周波数帯を使用するため、無線LANを搭載した機器の近くで使用すると電波干渉の発生により利用できない場合があります。干渉が発生しないよう、他の無線LAN機器から10m以上離れたところでご使用ください。

注意

- 本製品の充電は低出力の充電器またはパソコンのUSBポートに繋いで充電してください。高出力の急速充電器などで長時間充電するとバッテリー

各部の名称



LEDランプの反応について

接続先ランプ:電源を入れると接続先ランプが数秒間点滅してから消灯します。キーボードをペアリングモードにさせると、接続先ランプが高速的に点滅し続けます。接続完了後、LEDランプが点灯します。

Capsランプ/大文字入力モードで緑に点滅

●キーボードがペアリングモードに入ります。- iPadまたはiPhoneの【設定】からBluetoothをオンしたら、周辺にあるBluetoothデバイスを検索する状態になります。
- Bluetoothデバイスを選択したら、周辺にあるBluetoothデバイスを検索する状態になります。
- Bluetoothデバイスを選択したら、周辺にあるBluetoothデバイスを検索する状態になります。
- Bluetoothデバイスを選択したら、周辺にあるBluetoothデバイスを検索する状態になります。

充電について

●本製品の電源スイッチは付属のUSB Type-Cケーブルで本製品とパソコンのUSBポートまたは低出力USB充電器(5V/1A/2A)に繋いで充電してください。急速充電器で長時間充電すると、バッテリーが壊れる可能性がありますのでUSB充電器で充電する際は5V/2Aおよび以下の規格の充電器をご使用ください。またフル充電になりましたら、ケーブルを外すことをおすすめします。

省エネ仕様について

本製品は省エネ仕様で、接続後電源ランプが消灯します。また何も操作しない状態で10分間が経くと、キーボードが自動的にスリープモードに入ります。スリープ状態で任意のキーを押すと、キーボードが復帰します。

※スリープ状態でタッチパッド部分をクリックしてもキーボードが復帰しません。左部のキーボード部のキーを押す必要があります。

Bluetoothで接続する方法

※ご使用になる前に接続希望の端末にBluetooth機能が搭載されている状態をご確認ください。

※Bluetooth機能が搭載されていない端末の場合は別途Bluetoothアダプタをご購入ください。

1台目の端末とBluetoothで接続するiOS端末の場合

- 1)本製品の電源スイッチをオンにして、FnとA(BT1)を短押しして、Bluetooth接続先1に切り替えてから、再度FnとC(Paring)を3秒程度長押しすると、Bluetooth接続先1(1)のランプが青く点滅し、キーボードがペアリングモードに入ります。
- 2)Androidスマホなどの【設定】からBluetoothメニューを探します。
- 3)BluetoothメニューからBluetoothをオンしたら、周辺にあるBluetoothデバイスを検索する状態になります。
- 4)本製品の認識[Ewin NTKB301 Keyboard]が検出されたら、タッチしてペアリングさせます。
- 5)暫くすると、接続済みとなり、キーボードが使えるようになります。

Windows端末の場合

●本製品の電源スイッチをオンにして、FnとA(BT1)を短押しして、Bluetooth接続先1に切り替えてから、再度FnとC(Paring)を3秒程度長押しすると、Bluetooth接続先1(1)のランプが青く点滅し、キーボードがペアリングモードに入ります。

テンキーのご利用について

例:日本語フルキーボードForタブレット
また一部の入力アプリでかな入力をご使用するにはスクリーンキーボードをオプトン設定してから操作する必要があります。

よくある質問

Q:Bluetooth接続ができない/Bluetoothの認識が検索されない
A:1)キーボードがBluetoothペアリングモードになっていない
→Bluetooth接続先1に切り替えてから、再度FnとC(Paring)を3秒程度長押しすると、Bluetooth接続先1(1)のランプが青く点滅し、キーボードがペアリングモードに入ります。
2)キーボードの電池が切れている
→キーボードをフル充電してからペアリングをやり直して下さい。

Q:電源ランプが点滅し続けている
A:電池残量が不足になっている可能性があります。なるべく早くキーボードの充電を行ってください。

MacBook端末

- :クリック
1本指でタップすると、マウスの左クリック操作ができます。
- :カーソルの移動
1本指でスワイプすると、カーソルを移動できます。
- :上下スクロール
2本指を上下にスワイプすると、上下にスクロールできます。

※Mac Bookは他の一部のジェスチャーも対応しますが、Mac Book自体のタッチパッドのジェスチャーと違って、使用に慣れない場合はMac Book自体のタッチパッドで操作してください。

●本製品の電源スイッチをオンにして、FnとA(BT1)を短押しして、Bluetooth接続先1に切り替えてから、再度FnとC(Paring)を3秒程度長押しすると、Bluetooth接続先1(1)のランプが青く点滅し、キーボードがペアリングモードに入ります。

Android端末の場合

- 1)本製品の電源スイッチをオンにして、FnとA(BT1)を短押しして、Bluetooth接続先1に切り替えてから、再度FnとC(Paring)を3秒程度長押しすると、Bluetooth接続先1(1)のランプが青く点滅し、キーボードがペアリングモードに入ります。
- 2)Androidスマホなどの【設定】からBluetoothメニューを探します。
- 3)BluetoothメニューからBluetoothをオンしたら、周辺にあるBluetoothデバイスを検索する状態になります。
- 4)本製品の認識[Ewin NTKB301 Keyboard]が検出されたら、タッチしてペアリングさせます。
- 5)暫くすると、接続済みとなり、キーボードが使えるようになります。

Mac端末の場合

- 1)本製品の電源スイッチをオンにして、FnとA(BT1)を短押しして、Bluetooth接続先1に切り替えてから、再度FnとC(Paring)を3秒程度長押しすると、Bluetooth接続先1(1)のランプが青く点滅し、キーボードがペアリングモードに入ります。
- 2)iPadまたはiPhoneの【設定】からBluetoothをオンしたら、周辺にあるBluetoothデバイスを検索する状態になります。
- 3)本製品の認識[Ewin NTKB301 Keyboard]が検出されたら、タッチしてペアリングさせます。
- 4)暫くすると、接続済みとなり、キーボードが使えるようになります。

Windows端末の場合

●本製品の電源スイッチをオンにして、FnとA(BT1)を短押しして、Bluetooth接続先1に切り替えてから、再度FnとC(Paring)を3秒程度長押しすると、Bluetooth接続先1(1)のランプが青く点滅し、キーボードがペアリングモードに入ります。

※ご注意:ペアリング中にBluetooth機能が見つからない場合は下記のことを確認してください。

- 本製品は通信可能な状態ですか(ローバッテリーランプが点滅していますか?)
- 設置場所は良好ですか?相手側の機器との間に障害物がありますか?
- ペアリングする際BluetoothのPINコードの入力が要求される場合、本製品でご使用の端末の画面上に表示されているPINコードを入力して、Enterキーを押すと、接続済みとなります。

マルチ接続機能に関して

2台目、3台目の端末に接続する方法
上記の1台目の端末に接続方法を参考の上、接続する前にFn+S(BT2)またはFn+D(BT3)を同時に押し、2台目と3台目の端末を実行してください。この操作が完了したら3台目の端末はすべて待機状態になります。

接続先の切替

複数台のデバイスとペアリング完了後、FnとBluetooth番号のボタンを組み合わせて押すと接続先を切り替えることができます。
Fn+A(BT1):デバイス①
Fn+S(BT2):デバイス②
Fn+D(BT3):デバイス③

※切替作業を行う時は接続先ランプの反応があります。ランプが消灯後、切替完了になります。
※ご注意:お使いの端末のOSバージョンなどによって、接続手順は少々違う可能性があります。

Fnキー関連のマルチファンクションキー一覧表

Fn+Shift	対応機能	Fn+	対応機能	Fn+Windows	対応機能	Fn+Shift	対応機能
Fn+Esc	Esc	Fn+C	検索	Fn+O	既定のブラウザを開く	Fn+Esc	Esc
Fn+F1	F1	Fn+I	検索	Fn+P	検索	Fn+F1	F1
Fn+F2	F2	Fn+U	全選択	Fn+D	全選択	Fn+F2	F2
Fn+F3	F3	Fn+Z	コピー	Fn+Z	コピー	Fn+F3	F3
Fn+F4	F4	Fn+S	コピー	Fn+S	コピー	Fn+F4	F4
Fn+F5	F5	Fn+V	貼り付け	Fn+V	貼り付け	Fn+F5	F5
Fn+F6	F6	Fn+M	前の画面	Fn+M	前の画面	Fn+F6	F6
Fn+F7	F7	Fn+R	一時停止/再生	Fn+R	一時停止/再生	Fn+F7	F7
Fn+F8	F8	Fn+L	次の画面	Fn+L	次の画面	Fn+F8	F8
Fn+F9	F9	Fn+E	ミュート	Fn+E	ミュート	Fn+F9	F9
Fn+F10	F10	Fn+O	音量(下)	Fn+O	音量(下)	Fn+F10	F10
Fn+F11	F11	Fn+Q	音量(上)	Fn+Q	音量(上)	Fn+F11	F11
Fn+F12	F12	Fn+W	画面ロック	Fn+W	画面ロック	Fn+F12	F12

その他のファンクションキー

Fn++(Home)行頭へ(一部の端末ではページのトップに飛ばします。)
Fn++(End)行末へ(一部の端末ではページの最後へ飛ばします。)
Fn++(Up)前のページへ(一部の端末ではページのトップに飛ばします。)
Fn++(Down)次のページへ(一部の端末ではページの最後へ飛ばします。)
Fn+Spaceキーでタッチエリア部分の動作モードをタッチパッドモードとテンキーモードを切替します。

- MacOSの場合
MacOSシステムデバイスでは自動的にキーボードの配列を認識しますが、自動認識されない場合は手動で設定してください。
1)アップルメニューからシステム環境設定を選択。
2)「キーボード」を選択。
3)「キーボードの種類を変更」を選択。
4)「フルキーボード」を選択。
5)「Z」のキーを押下。
6)「Z」のキーを押下。
7)「JIS」を選択した後、「完了」をクリック。

- Android端末の場合
ご使用の端末によってはデフォルトに物理キーボードは英語配列として認識してしまっている場合があります。英語配列として認識されている場合は下記の手順に従って操作してください。
1)設定->その他設定->言語と入力を開きます。
2)接続中の物理キーボードから本製品の認識[Ewin NTKB301 Keyboard]をタップする。
3)キーボードレイアウトの選択のポップアップから「キーボードレイアウトの設定」をタップする。
4)表示されているキーボードレイアウト一覧から日本語配列(例えば日本語109配列)を選択します。
※本製品をBluetooth接続した状態でなければ、物理キーボードのメニューが表示されませんので、設定は接続後で行ってください。
※上記設定後、接続中の物理キーボードの画面の本製品の認識[Ewin NTKB301 Keyboard]の下部に表示されている配列が日本語109A配列になっているかをご確認ください。

- お使いの端末OSバージョンによっては設定手順が若干異なる場合があります。
※設定ができる場合はキーボード設定-言語と入力を開きます。
※設定ができない場合はお使いの端末OSをご確認の上、注文履歴によりメールにてご連絡ください。

Q:CapsLockを押しても大文字入力に切替できない
A:Windowsデバイスでは大文字入力に切替できないにはShift+CapsLockキーを同時に押す必要があります。

※ご注意:
①ファンクションキーを正しく利用できるようにまずは下記手順に従ってキーボードの動作モードをご使用の端末のOSと一致するように設定してください。

Fnキー動作モードの切替方法

Fn+Q=IOSモード
Fn+W=Winモード

Fn+E=Andモード
Fn+R=Macモード

※ご使用の端末やOSによっては個別の記号やファンクション機能が使用できない可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

IOS/MacOS端末の一部キーの操作に関して

記号(リッスラッシュ) iPadなどではローマ字モードまたは英数入力モードに設定してからOption+Vで実現できます。
Fn+右下の矢印キーで行頭、行末、前のページ、次のページへ操作することができますが、万が一、うまく操作できない場合はCmd+矢印キーでお試ください。

全選択、コピー、ペースト、切り取りの操作はCmd+A、Cmd+C、Cmd+V、Cmd+Xで行ってください。
IOSのバージョンによって、Capsキーがデフォルト設定に切り替える機能に割り当てられた可能性があります。
もしCapsキーで大文字固定機能に設定希望の場合は下記の手順にて一度設定してください。

※本製品はOS/Windows/Android/Macに對しては、キーボードの印字通りに入力できない場合、まずFnと同時に押し、キーボードの動作モードをご使用の端末のOSと一致するように設定してください。設定

他の入力アプリを使用している場合はShift+Alt、Alt+Space、Ctrl+Spaceなどのショートカットでも切替できない場合、ご使用の入力アプリと端末情報を合わせて弊社までお問い合わせください。

しても一部の記号の入力がずれる場合、本書に記載しているよくある質問をご確認ください。

入力方法の切替

Windows端末

Shift+Alt:多国語入力アプリの切替(多国語の入力アプリがインストールされている場合)
Shift+Fn:複数日本語入力アプリの切替(複数の日本語アプリがインストールされている場合)
CapsLock(英数):日本語入力→英数
変換:日本語入力→英数
半角/全角変換:日本語入力→英数
Alt+カタカナひらがな/ローマ字→ローマ字入力→かな入力
変換:日本語入力→カタカナ→半角カタカナ

WindowsのOSバージョンに関わらず、WindowsのOSバージョンや設定によっては機能しない場合もあります。

Android端末

Android端末はOS上にお使いの日本語入力アプリによって、切替ショートカットキーが異なります。

下記動作確認済みのショートカットを説明します。
1.日本語フルキーボードForタブレット
Shift+Space:日本語入力→半角英数入力
2.Board日本語入力
Shift+Space:日本語入力→半角英数入力

他の入力アプリを使用している場合はShift+Alt、Alt+Space、Ctrl+Spaceなどのショートカットでも切替できない場合、ご使用の入力アプリと端末情報を合わせて弊社までお問い合わせください。

- 修理
1.保証期間中の修理依頼につきましては、保証規定に従って修理対応いたします。
2.商品状況によって修理が困難な場合は交換対応とさせていただきます。交換対応となる場合は旧製品を返却いたしかねませんので、改めてご了承ください。
3.修理依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様の負担となります。
4.交換品または修理後の製品を送送料は弊社が負担いたします。
5.修理期間中は代替品の用意がございません。

保証について

- 保証期間
製品の保証期間はご購入日より12ヶ月間となります。ただし、保証対象外に該当する場合は保証を断ります。
- 保証対象
弊社が定める保証期間内において、お客様の正常な使用状態で、保証期間内に万が一商品が故障した場合は保証対応いたします。取扱説明書および消耗品は対象外です。
- 保証の除外
保証期間中でも以下の場合に該当する場合は保証対象外
1.購入説明書および保証書に提出された保証書がない場合。
※購入説明書は、購入日、購入店、品番が確認できるもの(レシート・納品書など)を提出します。
2.本製品の、パッケージ、取扱説明書などに記載の使用方法、および注文中に記載または別途した条件および環境での取り扱いによる不具合など
3.お客様ご自身の修理や改造に起因する不具合など
4.お客様の不注意や誤った使い方による不具合など
5.商品本来の使い方以外での使用による不具合など
6.地震、洪水、火災、雷害などの自然災害や環境被害、および突発的または恒常的な高電圧・高電流の供給、その他当社商品以外の外部要因による不具合など